

定例会の概要

3月定例会（第474回）を3月5日から27日までの23日間の会期で開催しました。

開会日には、行財政改革調査特別委員会、南海地震等災害対策調査特別委員会およびまちづくり調査特別委員会が中間報告を行いました。その後、市長が令和2年度一般会計予算など56件の議案について提案理由説明を行いました。質問戦は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されることから、代表質問のみとしました。質問に5人が立ち、新型コロナウイルスウィルス感染症対策、西敷地利活用、財政運営、教育行政、水道事業などについて質問を行いました。また、12日に市長から職員給与条例の一部改正議案が追加提案されました。

市長提出議案 地方自治法第238条の7第2項の規定に基づく審査請求に関する諮問議案など2件の諮問議案については17日に分離して採決を行い、いずれも異議なき旨答申することに決しました。また、令和2年度一般会計予算を民放ラジオ難聴地域解消事業に係る総務管理費を減額する内容で修正可決し、国民健康保険条例の一

部改正議案など、54件の議案を全部原案のとおり可決しました。

最終日には、教育委員会委員および固定資産評価審査委員会委員の選任議案の2件が追加提案され、いずれも同意しました。

議員提出議案 報酬並びに費用弁償条例の特例に関する条例制定議案を提出し、可決しました。

意見書議案および決議案では、新型コロナウイルス感染症に関する決議案などを提出し、意見書議案については6件中3件を可決し、決議案については2件のいずれも可決しました。

新しい議事堂！

3月定例会から表紙写真のとおり新しい議事堂での議会が始まりました。新議事堂は、天井の四方の窓から自然光が入り、壁には県産木材を使用した温かみある空間となっています。

また、設備面ではユニバーサルデザインの視点を取り入れるとともに、大型スクリーンなどを活用することで、視覚的にも分かりやすい議会審議を傍聴することができるとなりました。

書画カメラによる資料投影 議員が質問する際、これまでゲ

ラフや表をパネルにして現状等の説明をしていましたが、手元資料を撮影する書画カメラを使って、大型スクリーンに大きく映し出せるようになりました。

押しボタン式採決

本会議での採決を賛否ボタンで行った場合、各議員の議案に対する表決態度を表示します。

親子傍聴室

小さなお子さま連れの方に気兼ねなく傍聴していただけるよう、個室の親子傍聴室を設置しました。

先着順に2組程度までご入場できますので、ご利用を希望される方は、事務局へお声がけください。

難聴者用の補聴設備

議場には、テレコイル付き補聴器、人工内耳を装着されている方に、音声はつきり聞こえる装置を傍聴席周りに設置しています。

ご使用の機器または専用受信機による利用となりますので、事務局まで事前にお問い合わせください。

インターネット生中継

議会中継は、これまでケーブルテレビでの生中継と議会閉会後のインターネット録画配信のみとなっていました。3月定例会からは、インターネット生中継も開始しました。

委員会室のスピーカー

委員会室にもスピーカーを設置しましたので、議員と執行部のやりとりが聞きやすくなりました。

3月定例会（審議日程）

- 5日 開会
行財政改革調査、南海地震等災害対策調査、まちづくり調査特別委員会中間報告
市長提出議案提案理由説明
- 6日 常任委員会
- 10日 代表質問
岡崎 豊（市民クラブ）
清水おさむ（保守中道クラブ）
- 11日
浜口佳寿子（日本共産党）
西森 美和（公明党）
- 12日
戸田 二郎（新こうち未来）
追加議案提案理由説明
- 17日 常任委員長報告 採決
- 18・19・23日 常任委員会
- 25日 予算決算常任委員会全体会
- 27日 常任委員長報告 討論
採決
人事議案提案理由説明
採決 閉会